

# くすのき



校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」

## 前期前半の登校日は

本日は6月の最終登校日です。来週から7月です。夏休み前の集会は19日ですからそれまでに登校する日は、14日となりました。4月からスタートした前期前半、登校日は後14日です。昨年度より1学年上に上がって、始業式・入学式・1年生の歓迎遠足・運動会・人権学習など、いろいろな経験をしてきた88名のみなさん、どうでしょうか。4月に立てた目標の進捗状況は。校長先生は感じています。あいさつが良くなった、そうじを頑張るようになった、授業に以前より集中できるようになった、人の気持ちを以前より考えるようになった、笑顔が増えた、などなど。



水泳の授業を楽しむ子ども

日々の当たり前前の生活を継続していくことで、みなさんはどんどん成長しています。前期前半の最終月、今一度自分自身のクラスの人との関係、学校生活、家庭生活、地域での過ごし方などについて、振り返ってみてください。そして、あと14日でできることを考えてください。



そうじをがんばる子ども

そして、気持ちよく夏休みを迎えてください。時は金なりです。みなさんは確実に「命」を大切に「成長」しています。自分に自信を持ってみんなと仲良く、自分の成長を感じながら過ごしてください。期待しています！

## 記者会見

6月26日(木)熊本市の鶴屋横のパレアで研修会に参加しました。内容は「学校マネジメント研修～リスクマネジメント編～」でした。午前中は、研修Ⅰとして講義・演習「学校のリスクマネジメント・報道発表資料の作成」でした。リスクマネジメントとは、「組織(学校)の目標達成を阻害する要因に対応する統制・調整された活動」です。本校の学教教育目標は、「夢を持ち、学び合い・支え合う児童の育成」です。この目標を達成するために、日々全職員で88名の児童に対応しています。これを阻害するものがリスクです。例えば、食物アレルギーや熱中症による事故、またいじめなどによる自死などの大きな事象です。この様な好ましくない事態が発生しないように、常に危機管理をしていく必要があります。実際に模擬事例をもとに各班で記者会見に提出する報道発表資料を作成し(1時間以内)ました。その後、それぞれの校長が、校長・教頭・教務・記者役を担当し各6班が記者会見に臨みました。私は1班の校長役として、地震の避難中による児童の群衆なだれにより一人の児童が死亡した、という設定での記者会見をロールプレイで行いました。ロールプレイとは言っても、児童一人の命が亡くなったという設定で、緊張感が走ったし他人事ではないと思えました。この様な悲しい事故が起きないように、常に危機意識を持って、学校のリスクマネジメントをしていかないといけないと思う、有意義な時間でした。



子どもを見守る大くすのき